

## ◆ 今週のコメント

### ・ 侵襲性髄膜炎菌感染症及び麻しんの届出基準等の一部改正について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令が、平成27年5月21日から施行されました。侵襲性髄膜炎菌感染症及び麻しんの届出方法について、医師が都道府県知事に対して、**患者の氏名、住所等を直ちに届ける**ように改正されました。届出基準とともに、届出様式も改正されました。詳しくは以下のホームページでご確認ください。

○厚生労働省通知及び新旧対照表

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000085806.pdf>

○感染症発生動向調査事業に関する届出様式(京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課ホームページ)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000043726.html>

・ 今シーズン(2014/2015シーズン)のインフルエンザは、全ての行政区において2週連続で流行の指標である『1.0』を下回り、12月から始まった流行は終息しつつあるものと思われま

## ◆ 今週のトピックス: <手足口病>

・ 手足口病の定点当たり報告数は2.34(96例)となり、前週 1.39(57例)から約1.7倍に増加し、過去5年間の同時期と比較して最も多い報告数となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

ありません

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.09	6
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.71	234
	② 手足口病	2.34	96
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.98	81
	④ 突発性発しん	0.63	26
	⑤ 咽頭結膜熱	0.46	19
眼科	流行性角結膜炎	0.20	2

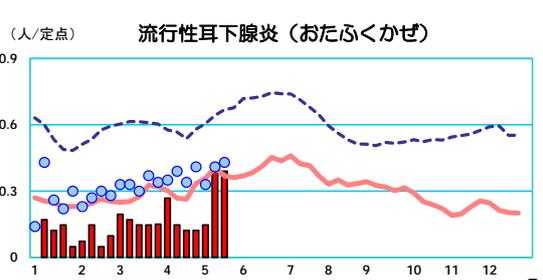
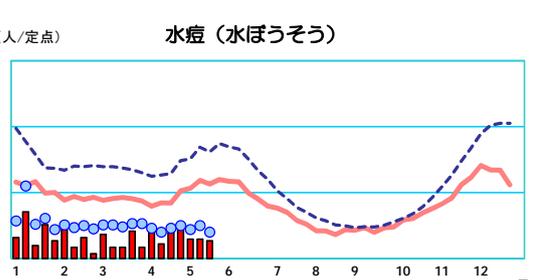
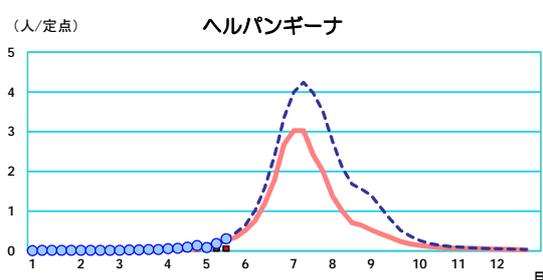
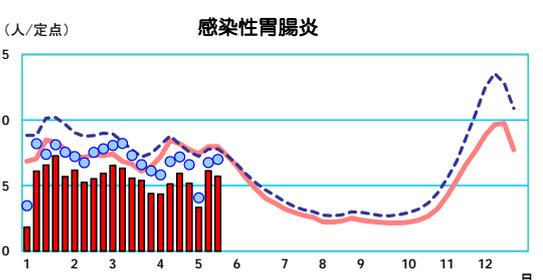
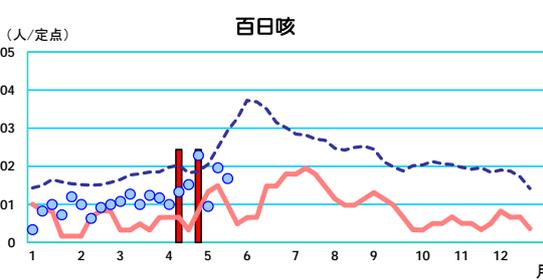
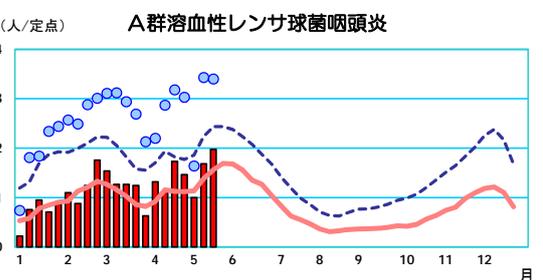
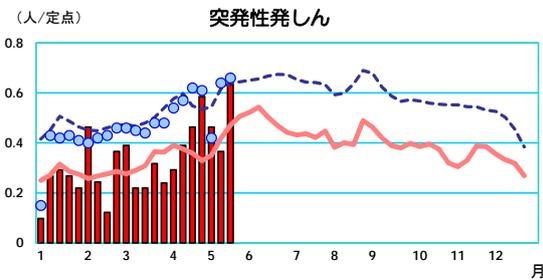
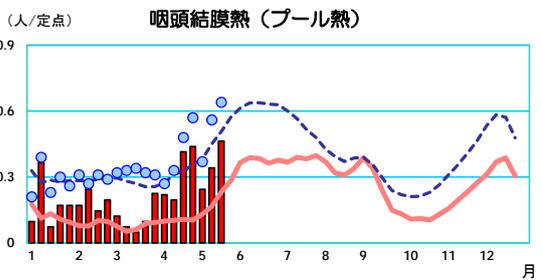
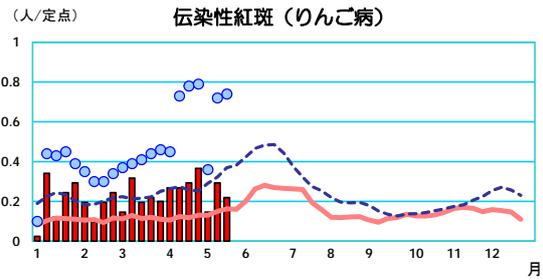
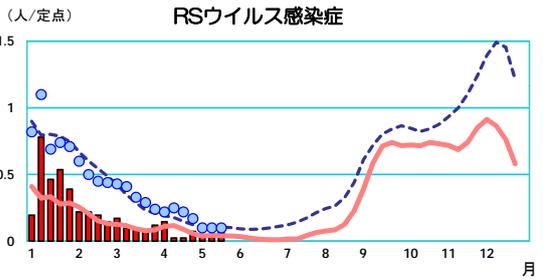
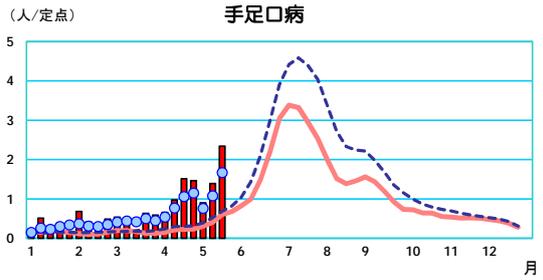
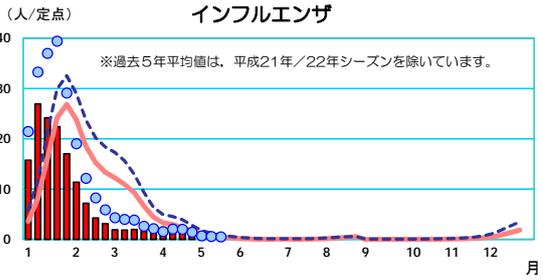
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成27年5月27日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



## 第21週(5月18日～5月24日)トピックス: <手足口病>

手足口病の定点当たり報告数は2.34(96例)となり、前週 1.39(57例)から約1.7倍に増加し、過去5年間の同時期と比較して最も多い報告数となっています。特に右京区では、警報レベルである『5.0』を上回っています。

本年は、例年と比べて2倍以上となる報告数で推移し、過去5年平均値を上回る状況が続いています。今後さらに報告数が増加する可能性がありますので、今後の発生状況にいつそうの注意が必要です。

全国でも第15週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっています。西日本での報告が多く、特に徳島県(8.13)、鳥取県(5.79)、香川県(5.61)、熊本県(5.20)においては、警報レベル『5.0』を上回っています。

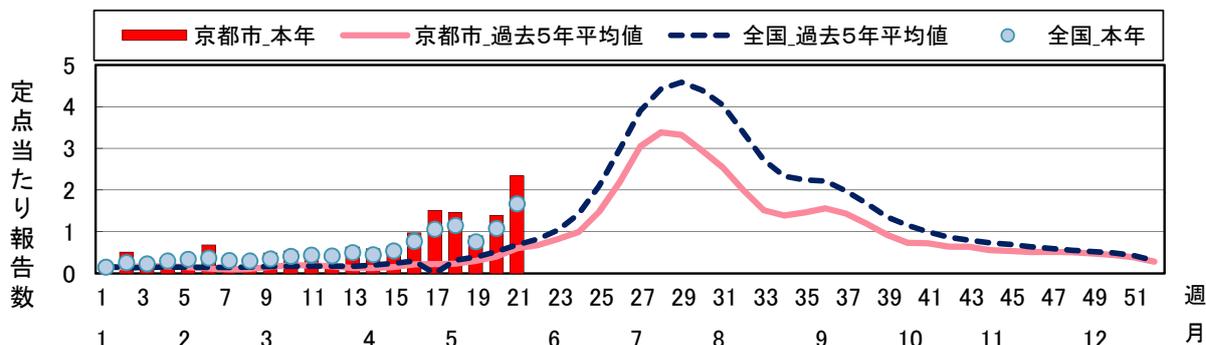
例年は、5月中旬頃から増加し始め7月～8月に流行のピークがみられますが、本年は流行が一ヶ月程度早い4月中旬から増加し始めています。また、年齢階級別では、5歳以下の乳幼児が全報告数の95%以上を占め、特に報告数が多くなっていますので、今後の流行期を控え、小児の集団生活施設である保育施設、幼稚園等で集団発生の可能性もありますので、十分に注意してください。

手足口病には有効なワクチンはなく、また発病を予防できる薬もありません。症状がおさまった後も長期間(2～4週間)、便の中にウイルスが含まれますので、うつらないように、しっかりと手を洗うことや排泄物を適切に処理することが重要です。手洗いは流水と石けんで十分に行ってください。また、保育施設ではタオルの共用を避けましょう。

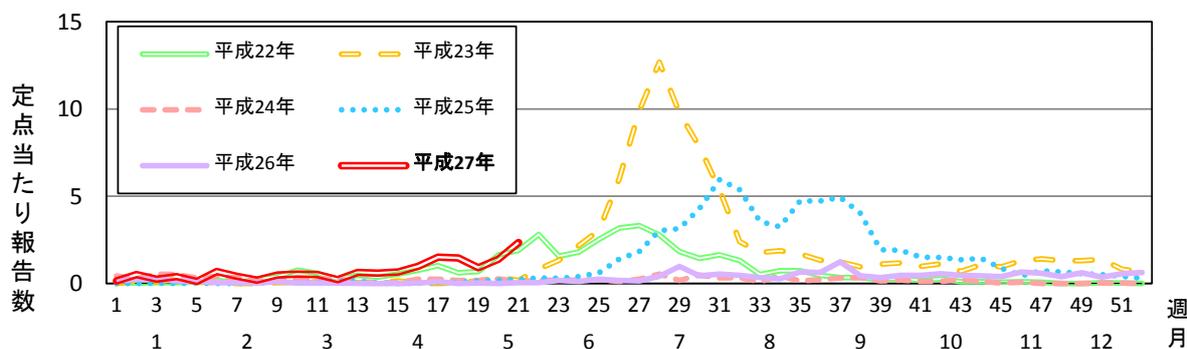
### <家庭や保育施設等でできる予防のポイント>

- ①大人も子どもも流水と石けんでしっかりと手を洗いましょう。
- ②排泄物を取り扱った後は、しっかりと手を洗いましょう。
- ③症状がある人とは密接な接触を避け、タオル等の共用はやめましょう。

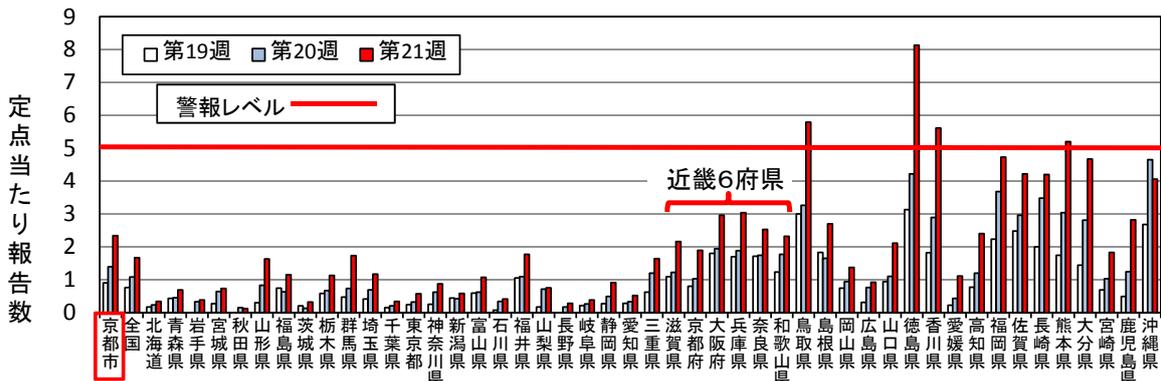
京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



京都市の過去5年間の流行状況



都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第21週

疾病,行政区別報告数

平成27年5月18日～平成27年5月24日

データ入手日:平成27年5月27日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)	
男女合計																				
北	-	-	2	8	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	-	-	3	7	3	3	6	-	-	-	-	-	-	-						
左京	1	-	1	9	14	-	3	-	2	-	-	-	-	-						
中京	-	2	-	1	5	1	2	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	1	27	-	2	-	-	-	-	1								
山科	-	-	1	5	4	-	3	2	2	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-								
南	1	-	2	6	18	1	7	-	4	-	3	-								
右京	-	1	5	13	53	2	37	1	5	-	-	6	-	1						
伏見	2	-	4	23	35	3	31	5	12	-	2	6	-	-						
西京	2	-	1	8	69	1	5	1	1	-	-	-	-	-						
京都市計	6	3	19	81	234	11	96	9	26	-	5	16	-	2	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)	
男女合計																				
北	-	-	0.50	2.00	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	-	-	1.00	2.33	1.00	1.00	2.00	-	-	-	-	-	-	-						
左京	0.14	-	0.25	2.25	3.50	-	0.75	-	0.50	-	-	-	-	-						
中京	-	0.67	-	0.33	1.67	0.33	0.67	-	-	-	-	1.00	-	0.50	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	0.50	13.50	-	1.00	-	-	-	-	0.50								
山科	-	-	0.25	1.25	1.00	-	0.75	0.50	0.50	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-								
南	0.20	-	0.67	2.00	6.00	0.33	2.33	-	1.33	-	1.00	-								
右京	-	0.20	1.00	2.60	10.60	0.40	7.40	0.20	1.00	-	-	1.20	-	1.00						
伏見	0.18	-	0.57	3.29	5.00	0.43	4.43	0.71	1.71	-	0.29	0.86	-	-						
西京	0.29	-	0.25	2.00	17.25	0.25	1.25	0.25	0.25	-	-	-	-	-						
京都市計	0.09	0.07	0.46	1.98	5.71	0.27	2.34	0.22	0.63	-	0.12	0.39	-	0.20	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第21週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年5月18日～平成27年5月24日

データ入手日:平成27年5月27日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	6	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		19	-	2	7	-	2	3	1	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		81	-	-	1	4	17	13	7	8	8	8	5	6	-	4	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		234	2	15	31	27	15	24	17	20	9	13	14	20	7	20	-	-	-	-	-	-
水痘		11	-	1	1	-	-	-	3	1	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	96	-	7	32	26	16	11	2	1	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		9	-	-	-	1	1	2	1	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		26	-	10	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		5	-	-	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		16	-	-	-	1	2	3	4	1	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.09	-	-	0.01	-	-	0.01	-	-	0.01	-	-	0.03	0.01	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		0.07	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.46	-	0.05	0.17	-	0.05	0.07	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.98	-	-	0.02	0.10	0.41	0.32	0.17	0.20	0.20	0.20	0.12	0.15	-	0.10	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.71	0.05	0.37	0.76	0.66	0.37	0.59	0.41	0.49	0.22	0.32	0.34	0.49	0.17	0.49	-	-	-	-	-	-
水痘		0.27	-	0.02	0.02	-	-	-	0.07	0.02	0.05	-	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	2.34	-	0.17	0.78	0.63	0.39	0.27	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.22	-	-	-	0.02	0.02	0.05	0.02	-	0.05	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.63	-	0.24	0.32	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.12	-	-	0.05	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.39	-	-	-	0.02	0.05	0.07	0.10	0.02	0.07	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	0.10	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第21週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年5月27日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	104	120	59	27	14	6
RSウイルス感染症	1	1	3	2	2	3
咽頭結膜熱	8	17	18	10	14	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	71	60	41	69	81
感染性胃腸炎	210	243	212	137	251	234
水痘	9	16	22	12	12	11
手足口病	40	62	60	37	57	96
伝染性紅斑	11	12	15	6	12	9
突発性発しん	16	19	24	19	15	26
百日咳	1	-	1	-	-	-
ヘルパンギーナ	4	1	3	4	6	5
流行性耳下腺炎	6	5	5	6	16	16
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	2	3	-	6	2
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	461	569	485	301	474	508

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	1.53	1.76	0.87	0.40	0.21	0.09
RSウイルス感染症	0.02	0.02	0.07	0.05	0.05	0.07
咽頭結膜熱	0.20	0.41	0.44	0.24	0.34	0.46
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.12	1.73	1.46	1.00	1.68	1.98
感染性胃腸炎	5.12	5.93	5.17	3.34	6.12	5.71
水痘	0.22	0.39	0.54	0.29	0.29	0.27
手足口病	0.98	1.51	1.46	0.90	1.39	2.34
伝染性紅斑	0.27	0.29	0.37	0.15	0.29	0.22
突発性発しん	0.39	0.46	0.59	0.46	0.37	0.63
百日咳	0.02	-	0.02	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.10	0.02	0.07	0.10	0.15	0.12
流行性耳下腺炎	0.15	0.12	0.12	0.15	0.39	0.39
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.20	0.30	-	0.60	0.20
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	10.61	12.87	11.48	7.08	11.88	12.48

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。